



# ボラン・て

# 6月

「ボラン・て」の「て」は、つなぎあう人と人の「手」。手を借りたり、貸したりするためのボランティア情報をイメージして名づけました。

## 地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～



杉並区社会福祉協議会  
地域福祉活動費助成金事業  
歳末たすけあい運動募金をもとに実施しています。



NPO法人サインは、杉並区社会福祉協議会の「令和5年度地域福祉活動費助成金」チャレンジ応援助成を活用して、「サイン食育Labo」を開催しています。地域の方々と協力して、誰一人取り残さない地域子育てコミュニティを作り、すべての子どもが健やかに育つ地域社会を目指しています。

### 【特集】NPO法人サイン 代表 おさない 小山内 かつこ 勉子さん(写真後列中央右)

3面・・・「うえる隊」学習会報告

夏のボランティア体験2023 予告

4面・・・地域の皆さまへ アンケートのお願い  
団体登録受付中

この情報紙は、区内のボランティアの方々に、宛名シール貼り、封入作業を行っていただき、発行しています。いつもご協力ありがとうございます。

## 【特集企画】

# 地域づくりの最前線 ～そのチャレンジ！応援します～

**NPO法人サイン**（以下「サイン」）は、2021年6月に杉並第六小学校の現役保護者とOB・OGで設立。それまで約10年間、保護者が有志で放課後の居場所づくりとして活動していましたが、「放課後子ども教室」の充実と拡大を目的に法人化されました。地域の方々すべてを対象に、つながりのある循環を築くことができる居場所にしていきたい、という想いで活動しています。「一人ひとりから伝わる嬉しい・楽しい・寂しさ・不安などの心のサインを見逃さず、寄り添いながら歩いていきたい」という想いから団体名をサインと名付けました。みんなが笑顔になれる居場所を目指して活動しています。

## 団体の活動内容

放課後子ども教室「かしの木キッズ※」を中心に、「サイン食育Labo」等5つの事業を行っています。

※安心・安全に過ごせるよう常時ボランティアが見守る中、小学生が宿題や自由遊びなどをして自由に過ごせる放課後の居場所

## 助成金事業について

子どもの食育教室事業「サイン食育Labo」は、子どもたちが調理を通して食に関する知識を学ぶ事業で、主に阿佐谷地域区民センターで行っています。

▲アジのさばき方にみんな真剣です  
去年は、体験イベントの一つとして、初めて食育教室を実施しました。今年度は社協の助成金を活用して、全6回の開催を予定しています。

事業を始めたきっかけは、「コロナ禍で学校に通いづらくなったり、引きこもっている子どもたちが増えた」と地域の飲食店から聞いたことです。そこで食育を通して、社会と関わる楽しい機会をサインで提供したいと考えました。

第1回「サイン食育Labo」を5月24日に開催し、小学生の親子8組が参加しました。最初に食材の産地紹介や包丁の持ち方の説明をして、調理が始まりました。参加した子どもたちは、慣れない包丁を手に、思い思いの大きさに野菜を切って、魚も一人一尾を自分でさばきました。自分の手で触れることで魚のつくりを知り、命をいただく大切さを感じられます。また、調理で使用した野菜の中には杉並産もあり、地元産という愛着を感じながら、親子で食事をいただく機会となりました。包丁を使うメニューは親子での参加となりますが、地域に住む幅広い年代の方に参加していただける機会として、今後は、うどん作りや小学校で実った夏みかんを使ったジャムづくりを計画しています。



▲アジのさばき方にみんな真剣です

杉並ボランティアセンターでは、「地域福祉活動費助成金」を通して、地域で活動する団体を応援しています。

今回はその中の一つ、**チャレンジ応援助成団体※**

**NPO法人サイン 代表・小山内勉子さん**に事業についてお話を伺い、助成金事業「サイン食育Labo」を取材させていただきました。

※チャレンジ応援助成とは…新規の活動を応援するための助成金。地域の方々からの善意で集まった歳末たすけあい運動募金が原資になっています。

## 助成金事業を通じた地域とのつながり

「サイン食育Labo」の講師は地域の方に、食材は地域のお店に協力していただいています。地元の飲食店とつながることで、お店の方が子どもたちを気にかけてくれたり、子どもたちに何かあった時はお店に助けを求められたりと、地域での見守りにつながります。

全6回の事業を通して、高齢者をはじめ多くの地域の方に参加していただきたいと考えています。

子どもたちにとって地域の方々との関わりは、生活の知恵など多くのことを学ぶことができる貴重な経験となります。また子どもたちは地域の方々に元気を与えてくれる存在だと思えます。

この食育事業を通して、子どもや高齢者の方、地域の皆さんが喜びや生きる希望のようなものを感じてもらえたらうれしいです。



▲野菜は好きな大きさに切ります

## 未来に向けて『恩onと縁enの循環プロジェクト』

子どもの頃には気づきにくいことですが、子どもたちはいろいろな「恩」に育ててもらっていることを大人になり実感している方も多いと思います。例えば、地域の方に見守ってもらい安全に学校に通えること等です。それらを当たり前と思わず、感謝の気持ちを忘れずに、子どもたちにも何かを感じ取ってもらいたいと思います。そして大人になった時に、社会の中で力を発揮していくことで「縁」としてつながっていく。それがサインのコンセプトである『恩onと縁enの循環プロジェクト』になります。子どもたちが、5年後、10年後、ボランティア活動に興味を持ち、社会のために何かしたいと思ってもらえるよう、今後も活動していきます。



**NPO法人 サイン**

HP : <http://sign-ibasho.org/>

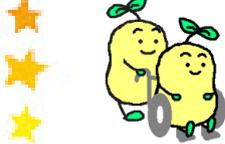
開催  
しました！

# 福祉学習サポーター 「うえる隊」学習会

を行いました！



★**うえる隊とは…** ボランティアセンターの職員が学校等で、車いすや白杖、高齢者模擬体験グッズ等、福祉体験用具を使った福祉学習をする際のサポートをしていただく方々です。



現在は、令和4年度に実施した養成講座を修了した8名の方々にご協力いただいています。



今回の学習会は、昨年の養成講座を修了したうえる隊の皆さまを対象として、5月19日（金）に模擬体験グッズの装着、車いす介助の方法などを体験し、福祉学習の時にどのように子どもたちに教えたらわかりやすいかを学びました。今年度の小中学校等での授業のサポートの際には、今回の学習が活かされることと思います。学習会終了後は、昨年授業をサポートしてみて感じたことや、うえる隊の今後の活動について、意見交換を行いました。

最初はわからないことだらけでしたが、ひとつひとつを学ぶことができました。福祉学習授業では、子どもたちが福祉学習に興味を持って取り組んでいる様子を見て、安心しました。



▲意見交換の様子



▲車いすの段差昇降体験



▲高齢者模擬体験グッズの装着

★「うえる隊として子どもたちと関わってみたい。」「模擬体験グッズなどを使用した授業のサポートをしてみたい。」など関心のある方は、杉並ボランティアセンターまでお問い合わせください。★

## 次号予告

## 夏のボランティア体験2023 まもなく始まります！

この夏、新しいことにチャレンジしてみませんか？  
杉並ボランティアセンターが皆さんの“はじめの一歩”をサポートします！  
活動プログラムやオリエンテーションについては、7月1日（土）に杉並ボランティアセンターのホームページに掲載します。



ようこそ！

きずなサロン Vol.3

西荻地区

### ◆ちいさな西荻きずなサロン

- ・活動場所：西荻ぶれまショップ（西荻北2-2-11）
- ・活動日時：毎月第1日曜日14:00～16:00
- ・活動内容：年齢不問！サイコロふって話すだけ。まちのちょっとした話で交流しています。
- ・協力金：無料



★「きずなサロン」は地域の方々がふれあい、交流する場です。世代を問わずみんなで集まり、支え合える関係ができることが期待されています。

じゃあ、みんなでそのお店、一緒にいきましょうよ！

きずなサロンについては、杉並区社会福祉協議会 地域支援課 地域福祉推進係へお問い合わせください。 TEL:03-5347-1017

ホームページ <https://sugisyakyo.com/suishin/kizuna.html>



地域の皆さんの声を聞かせてください！

# アンケートのご協力 お願いします

◆回答方法はこちらのフォーム、  
またはQRコードから



URL: <https://forms.gle/RHVRLsuAPCCcGCNBA>

◆回答期限: 6月30日(金)

杉並区社会福祉協議会では、様々な生活課題を地域住民・民間団体と共に解決していくための取組を進めるため、「地域福祉活動計画※」を策定します。このアンケートを通じ、地域の皆さんが、日頃感じている困りごとや地域の目指す姿を把握したいと思います。ご協力をお願いします！

※「地域福祉活動計画」とは、社会福祉協議会が地域住民、団体等と共に、地域課題をうけとめ、協力しながら解決に向けて取り組むための方策を記した民間計画です。

【問い合わせ】 杉並区社会福祉協議会  
地域福祉推進係 担当: 小林・飯島  
TEL: 03-5347-1017  
E-mail: [h-kobayashi@sugisyakyo.com](mailto:h-kobayashi@sugisyakyo.com)

◆対象: 区内在住・在勤・在学の方

## 杉並ボランティアセンター 団体登録受付中!

当センターでは、ボランティア活動への参加を促進するためにボランティア団体等の登録を無料で行っています!

杉並区内でボランティア活動を行う団体の皆さま! 広く地域や市民に社会貢献する活動を行う団体の皆さま! 団体登録をしてボランティアセンターを活用しませんか?

～登録団体ができること～

### 印刷機の利用

印刷機・大判プリンター等のセンター器材の利用ができます! チラシやイベント時のポスターの印刷などにご活用ください。  
(予約必須。印刷には費用がかかります。お問合せください。)

### チラシの送付

ボラン・て発送時に団体のイベント・講座等のチラシを同封できます!

### ボラセンHPに掲載

「登録団体」としてボラセンHPに掲載! 検索機能もあり、団体に興味を持つ方の目に留まりやすくなります。

●詳しくは杉並ボランティアセンターのHP内「団体登録情報」まで <https://www.borasen.jp/groups/about>

## 杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

発行: 社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会  
杉並ボランティアセンター

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並4階  
TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063

メール: [info@borasen.jp](mailto:info@borasen.jp) ホームページ: <https://borasen.jp/>

うるくん  
杉並協のイメージキャラクター

開所時間: 火～土曜日  
8:30～17:00



\* 祝日・年末年始はお休みです。



情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民集会所・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド(区内JR、地下鉄丸の内線など)・他